

# 「第1回 中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」を開催

中国総合通信局（局長：長塩 義樹）は、令和元年6月17日、一般社団法人中国経済連合会（会長：苅田 知英）、中国情報通信懇談会（会長：苅田 知英）と共同で、中国地域におけるオープンデータの利活用を推進し、地域課題の解決を目指すため産官学が連携した「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」を設け、第一回会合を開催いたしました。

近年、日本各地で地震、台風、豪雨等により、洪水や土砂災害などの甚大な被害をもたらす災害が発生しており、地方公共団体等が保有するデータを、広域かつ自由に相互利用することにより、被害軽減や復旧・復興の迅速化を図ることが期待されております。災害時に活用するには、平時から民間も含めて利用環境を構築しておくことが重要です。



第1回会合の様子



記者説明会の様子

そこで、「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」のテーマを防災とし、地方公共団体や民間企業が保有しているデータのうち、災害時に活用できるデータは何かという視点で議論し、そのデータを誰もがインターネット等を通じて容易に利用できるようオープンデータ化するための推奨テンプレート等を策定し、公開することを目指し議論・検討を進めていきます。

第一回会合には、大学、企業、地方公共団体、国の機関の職員など17名が参加し、「必要となるデータは何か」、「活用方法」等それぞれの立場からの意見を多数頂戴いたしました。

今年度中に4回の会合を予定しており、その議論・討論の結果を公共団体等へ情報発信することにより、防災・減災に役立て、中国地域のオープンデータの更なる利活用促進に努めていきます。

# 「第2回 中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」を開催

中国総合通信局（局長：本間 祐次）は、令和元年9月6日、一般社団法人中国経済連合会（会長：苅田 知英）、中国情報通信懇談会（会長：苅田 知英）と共同で、中国地域におけるオープンデータの利活用を推進し、地域課題の解決を目指すための「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」の第2回会合を中国総合通信局の会議室で開催いたしました。

同会合では、「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」で既に検討を進めておられる国土交通省中国地方整備局、中国運輸局からもメンバに参加頂き、同検討会での検討結果を基にしたご意見をいただきながら、①公共交通分野での必要なデータリスト作成（テーマ1：防災（公共交通））また、倉敷市真備地区の浸水被害を事例として、②水害分野でのオープンデータ推奨データセットテンプレートの提示（テーマ2：防災（水害））について議論が行われ、オープンデータの実情は地域や事業者によって様々であり、そのことを踏まえた議論を進めるべき等、それぞれの立場からの意見を多数頂戴いたしました。

第2回会合には、大学、企業、地方公共団体、国の機関の職員など18名のラウンドテーブルメンバが参加し活発な意見交換が行われました。

この会合は今年、さらに2回の開催を予定しており（全4回）、今年度内には議論と作業を終了する予定です。

また、会合の結果は地方公共団体等へ情報発信することにより、防災・減災に役立て、中国地域のオープンデータの更なる利活用促進に努めていくことにしています。



第2回会合の様子

# 「第3回 中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」を開催

中国総合通信局（局長：本間 祐次）は、令和元年11月13日（水）、一般社団法人中国経済連合会（会長：苅田 知英）、中国情報通信懇談会（会長：苅田 知英）と共同で、中国地域におけるオープンデータの利活用を推進し、地域課題の解決を目指すための「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」の第3回会合を中国総合通信局の会議室で開催いたしました。

第3回会合では、テーマ1の防災（公共交通）に関しては、国土交通省中国地方整備局と中国運輸局等において取り組まれている「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」での議論の結果をもとに、必要なデータやオープン化について参考にさせていただくことで合意しました。テーマ2：防災（水害）では、前回会合後に実施した、データの現状に関する自治体アンケート結果の報告、災害関係データをもとに作成した推奨テンプレート（アウトプット例）の報告、また、これまで行われた議論のまとめ案が提案され、それぞれの立場からの意見を多数頂戴いたしました。

第3回会合には、大学、企業、地方公共団体、国の機関の職員など19名のラウンドテーブルメンバーが参加し活発な意見交換が行われました。

今後の予定は、令和元年12月19日にレビューボードメンバーにもお集まりいただいて最終会合を開催し、これまでの活動や議論を取りまとめた活動成果について承認を頂く予定です。

また、この会合の結果は地方公共団体等へ情報発信することにより、防災・減災に役立て、中国地域のオープンデータの更なる利活用促進に努めていくことにしています。



第3回会合の様子



# 「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル最終会合」を開催

中国総合通信局（局長：本間 祐次）は、令和元年12月19日（水）、一般社団法人中国経済連合会（会長：苅田 知英）、中国情報通信懇談会（会長：苅田 知英）と共同で、中国地域におけるオープンデータの利活用を推進し、地域課題の解決を目指すための「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル」の第4回会合を中国総合通信局の会議室で開催いたしました。

最終会合となる第4回会合には、レビューボードメンバの広島大学副学長相原教授、広島大学大学院国際協力研究科藤原教授、中国総合通信局長本間の他に、テーブルメンバ17人にご出席いただき、事務局から提案されたこれまでの活動成果の「まとめ（案）」、「データセット」、「テンプレート（アウトプット）」について、出席されたメンバの方々にご審議のうえ、承認いただきました。

最終会合でご承認いただいた「まとめ（案）」は、事務局にて、本年1月頃を目途に最終調整の上、「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブルまとめ」として中国情報通信懇談会のHPに掲載される予定です。



最終会合の様子